

海の浮遊ゴミ回収船「白龍」を見てみよう！

～豊橋みなとフェスティバル2024で「白龍」の船内を見学できます～

名古屋港湾事務所は、令和6年7月15日（月・祝）に三河港神野ふ頭で開催する“豊橋みなとフェスティバル2024”において名古屋港湾事務所所属の海洋環境整備船「白龍」の一般公開を開催します。

普段は見る事ができない「白龍」の船内（操舵室や甲板など）をご覧いただけます。

■ イベント概要

- 日時：令和6年7月15日（月・祝）
16:00～19:00（18:30 受付終了）
- 場所：三河港 神野ふ頭 3号岸壁
- 目的：現場で活躍する「白龍」を見学することで、多くの方に港湾整備及び海洋環境整備等について関心を持って頂き、将来の港湾整備の担い手確保と育成に繋げることを目的としています。
- 備考：詳しくは別添チラシをご参照下さい。



【海洋環境整備船 白龍】

■ 配布先

中部地方整備局記者クラブ、中部専門記者会、名古屋港記者クラブ、豊橋市政記者会
港湾新聞、港湾空港タイムス、日本海事新聞、海事プレス
マリタイムデーリーニュース

■ 取材

事前の取材申し込みは下記問い合わせ先にご連絡下さい。
なお、一般公開当日に会場で取材、撮影をしていただくことは自由です。

■ 問合せ先

国土交通省 中部地方整備局 名古屋港湾事務所 海洋環境・防災課
課長：奥山（おくやま）、係長：辻元（つじもと）
TEL 052-651-6791

※豊橋みなとフェスティバル2024に関するお問い合わせは、別添チラシの「豊橋みなとフェスティバル実行委員会」までお願いします。



海洋環境整備船「白龍」

「白龍」は中部地域の経済を支える港湾を利用する船舶や食を支える漁船などが漂流物により航行不能とならないようにするため、伊勢湾・三河湾の海域について点検・清掃を行っています。

「白龍」の行う業務

- 通常は、伊勢湾・三河湾の海面の漂流物(浮遊ゴミ)の回収作業を行う
- 油流出時には、速やかに流出現場に向かい油回収作業を行う
- 伊勢湾の環境メカニズム解明のために、水質及び底質の定期的な観測を実施する
- 大規模地震・津波発生時の航路啓開を行う



担務海域
伊勢湾・三河湾 (1,800km²)

中部地方整備局 名古屋港湾事務所 所属



諸元
全長 33.5m
全幅 11.6m
総トン数198t



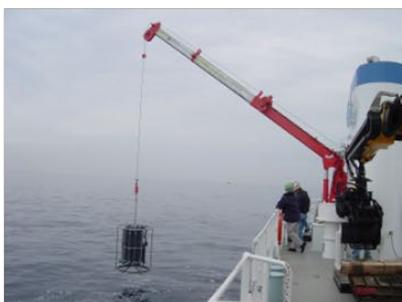
流木回収状況



漂流物回収状況



油回収装置



環境モニタリング



回収ゴミの陸揚げ

別添

遊覧船
「たつみ丸」三河港クルーズ



海上保安庁巡視船
「いすず」一般公開



海洋環境整備船
「白龍」一般公開



豊橋みなと フェスティバル 2024

2024年7月15日 海の日 (月・祝)

16:00~21:00

会場 カモメリア周辺及び神野ふ頭3号岸壁

みなと縁日
キッチンカー多数

会場 ライフポート

eスポーツ
体験会

フェイス

太鼓の達人
ピンガールフェスティバル

特別コラボ!
プロの和太鼓集団
「志多ら」登場!

キッズから
シニアまで
初心者大歓迎!



主催 豊橋みなとフェスティバル実行委員会

お問合せ 事務局(豊橋商工会議所内) 0532-53-7211 / 会場(当日)0532-34-3710

愛知県・豊橋市・豊橋商工会議所・三河湾明海地区産業基地運営自治会・豊橋港運協会・豊橋港湾湾施設運営協議会・伊勢三河湾水先区水先人会
三河港振興会・東三河懇話会・トピー工業(株)・トヨタ自動車(株)・(株)新来島豊橋造船・総合ポートサービス(株)

※イベント内容・時間につきましては天候などの状況により、中止・変更となる場合があります。

